

子育てのためにわたってくる夏鳥たちのみられる時期についてまとめました。

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	みられる環境
アオサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	湖の水ぎわ
コチドリ		●	●	●	●	●				湖の水ぎわ
ヤマシギ		●	●	●						明るい林
オオジシギ		●	●	●	●	●				湿原、明るい林
キジバト	●	●	●	●	●	●	●	●		林
アオバト				●	●	●	●			林
カッコウ			●	●	●	●				木がまばらにはえる草原
ツツドリ			●	●	●					林
カワセミ				●	●	●	●			湖の水ぎわ
アリスイ		●	●	●	●	●	●			林のへり
ショウドウツバメ			●	●	●	●	●			湖の上空
ビンズイ			●	●	●	●	●	●		木がまばらにはえる草原
モズ		●	●	●	●	●	●	●		木がまばらにはえる草原
ノゴマ			●	●	●	●	●	●		林のへり、ブッシュ
ノビタキ		●	●	●	●	●	●			草原、湿原
クロツグミ			●	●	●	●	●	●		明るい林
アカハラ		●	●	●	●	●	●	●		明るい林
ヤブサメ			●	●	●					ササのある林
ウグイス		●	●	●	●	●	●	●		ササのある林
エゾセンニュウ				●	●	●	●			林
シマセンニュウ				●	●	●	●			草原、湿原
マキノセンニュウ				●	●	●				湿原
コヨシキリ			●	●	●	●	●	●		湿原
センダイムシクイ			●	●	●	●				明るい林
キビタキ			●	●	●	●	●			明るい林
ホオアカ			●	●	●	●				木がまばらにはえる草原
アオジ		●	●	●	●	●	●	●	●	明るい林
オオジュリン		●	●	●	●	●	●	●		ヨシ原
イカル			●	●	●					明るい林
ニューナイスズメ		●	●	●	●					明るい林
コムクドリ			●	●	●	●				明るい林
ムクドリ				●	●	●	●	●		明るい林

ウトナイ湖畔 夏鳥ガイド



アオジ ホオジロ科

ウトナイ湖畔の林ではいちばん数の多い夏鳥です。地上でたべものをさがし、木のこすえでさえずります。スズメによく似ていますが、のどからおなかが黄色く、すじがあるのが特徴です。

ウトナイ湖畔自然観察路 夏鳥マップ

① キビタキ
目の上のすじ、のどから腹、こしのあたりが鮮やかな黄色をしているたいへん美しい小鳥です。明るい林をこのみ、飛んでいる虫を空中でとらえるところから、英語ではフライキャッチャーとよばれます。



③ クロツグミ
全体が黒く、むねに黒いはん点があります。地上をあるいてミミズや昆虫をさがします。とてもボリュームのある美しい声でさえずります。



④ ノゴマ
体は茶色っぽいですが、ルビー色ののどが美しい小鳥です。小さな木がまとまって生えているようなところを好み、地上をあるいて虫やクモなどをさがします。



ウトナイ湖サンクチュアリ
ネイチャーセンター

それぞれの野鳥にであえそうなところを矢印と数字でマッピングしました。

⑥ カワセミ
飛ぶ宝石ともよばれる、たいへん美しい水辺にすむ小鳥です。頭と背中、つばさはかがやきのある青い色で、むねから腹はオレンジ色をしています。長くくちばしで、小魚やエビなどをとらえます。



ウトナイ湖
野生鳥獣保護センター

② ベニマシコ
頭、背中、むねがあざやかな赤い色をした尾羽の長いかわいい小鳥です。木がまばらに生えた草原や林のふちでよく見られます。つばさに白い線が2本あるのもとくちょうです。



⑤ オオジュリン
スズメによく似ていますが、オスは頭が黒く、水辺のヨシのはえているところにすんでいるなどのちがいがあります。ヨシの細いくきにとまってさえずります。

